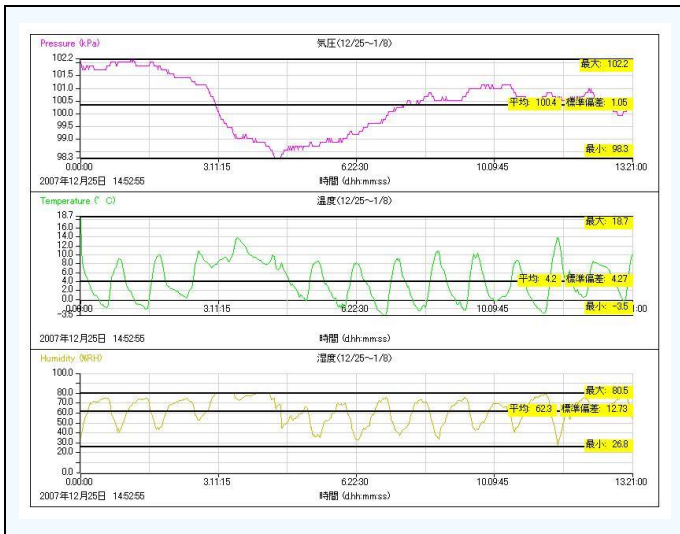


テーマ：『 大気環境を知る 』

下野市立 南河内第二中学校

Tel. 0285-40-6030

担当者： 藤森 あゆみ



■実践内容:

中学校学習指導要領では気象に関する学習は第2学年で行うことになっていますが、2年生だけではなく、1年生の学習内容からも環境学習ができるように考えました。1年生では、いろいろな気体について学習し、その中でも地球の大気環境に関連させて、二酸化炭素を減らす方法を考え、実践できるようにしてきました。2年生では昨年度の冬休み中の気象データのうち、天気と実際の気温の変化、湿度や気圧の変化との関連を考えました。また、今年度はヒートアイランドという現象について考え、芝生や土、小石などでできた小さな箱庭を作り、その気温等の変化や打ち水の効果などを実験によって検証しました。

■ 実践成果:

二酸化炭素などによる異常気象が大きな問題となっている現在、生徒達にとっては環境問題が身近な物になってきています。実際に気象に関する学習をすることによって、これから身の回りの環境を整えたり、地球環境を守るために自分たちでできることを考えていくきっかけになりました。

■実践ポイント:

大きな規模の大気現象を身近な物にするため、気象要素の測定や教科書の内容だけではない発展的な内容を取り入れ気象に関する自然現象を多く取り入れて学習を進めました。